

横浜みなとみらいホール 10月リニューアルオープン

ホールの天井耐震化などの改修工事のため2021年1月から休館していましたが、2022年10月21日(金)にリニューアルオープンします。市民招待の式典・内覧会も開催されますので、横浜みなとみらいホールのホームページをご覧ください。来年の4月、このホールにてゴールデンウェーブは皆様をお待ちしております。

パイプオルガンも大規模なオーバーホールが行われた横浜みなとみらいホール



合唱でつながるウクライナ

吉田奈美子

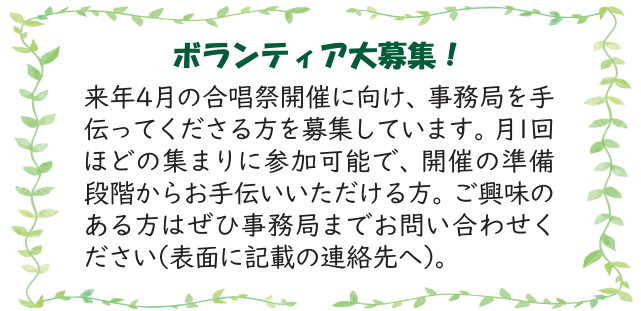
今年2月、ロシアによるウクライナ侵攻のニュースに驚くと同時に、ウクライナの人々が辛い生活を強いられるのかと、大変気の毒に思いました。

1986年オデーサから合唱団が来日し、市の国際交流課による歓迎レセプションがありました。横浜市はオデーサ市(当時はソビエト連邦)と1965年以来、姉妹都市の関係にあります。

そのお返しとして翌年、日ソ友好親善演奏会がオデーサ市で開かれ、私が所属していた合唱団が出演いたしました。日本のうた、さくらさくら、お江戸日本橋、九州民謡などを歌い、合同演奏もあり親善に尽くせたことは大きな喜びでした。ウクライナと歌で結ばれた

忘れられない大切な思い出です。

この戦争が一刻も早く終わり、ふたたび人々に歌声が戻ることを祈っています。



ボランティア大募集!

来年4月の合唱祭開催に向け、事務局を手伝ってくださる方を募集しています。月1回ほどの集まりに参加可能で、開催の準備段階からお手伝いいただける方。ご興味のある方はぜひ事務局までお問い合わせください(表面に記載の連絡先へ)。

事務局長からしと言

この合唱祭は2008年、翌年の横浜開港150周年を記念して開催され、次回で12回目を迎えます。

私は第1回にボランティアで合唱団の誘導係を担当し、その後事務局に加わっておりますが、誘導した合唱団の団長と現在も交流が続いているばかりでなく、多くの合唱団の方々や先生方と知り合うことが出来、大きな私の宝物になっています。村山 猛

「信州アルプスシニア合唱祭 ゴールデンウェーブ in 伊那」

長野県伊那市の伊那文化会館で開催された「信州アルプスシニア合唱祭 ゴールデンウェーブ in 伊那」は、今年も4月13日と14日の2日間、満開の桜の中で開催されました。

近隣県はもちろん、遠く岡山県や京都府からの参加もあり、15団体、340人が信州アルプスに歌声を響かせました。残念ながらゴールデンウェーブ合唱団は参加を見合わせましたが、伊那文化会館の館長、北沢理光氏からは「来年はぜひ横浜でお会いしましょう!」との心強いお言葉をいただきました。

伊那文化会館にて岸先生による講習風景



NPO 法人ゴールデンウェーブ 組織のご紹介

永久名誉理事 日野原重明

理事長 吉田 奈美子

副理事長 古橋 富士雄(指揮者)

理事 桑原 妙子(指揮者)

松村 努(指揮者)

牧内 良平(前 神奈川大学理事長)

岸 信介(指揮者)

中村 牧(杉田劇場館長)

計屋 珠江(前 神奈川県会議員)

監事 馬場 洋一(かながわアートホール館長)

*開催実行委員会

委員長 吉田 奈美子

副委員長 中村 牧

事務局長 村山 猛

スタッフ 今本幸弘 上田恵子 竹内正司

田中都子 長野 隆 宮村紀子

村山まち子 初見千賀子 柳嶋寛子

星 惣支(ディレクター)